

# 7.20 沖縄米軍基地と日本の安全保障を問い直す

於：エルおおさか606号  
7月20日（金）  
午後6:00開場～6:30開始  
資料代 800円

普天間飛行場を使い、その代替施設としての辺野古基地を使い、東村高江のヘリ着陸帯を使って訓練するのが海兵隊だ。海兵隊を国外へ移転できさえすれば、辺野古のサンゴ礁は守られ、森に囲まれた高江は静寂を取り戻す。在沖米軍基地の7割を占有している海兵隊が米軍基地問題の根本である。

この観点から、沖縄基地問題の解決策を展望する。

## お話

やら ともひろ

# 屋良朝博

さん

沖縄タイムス論説委員を経て、2012年退社。現在沖縄国際大学非常勤講師。著書に「沖縄米軍基地と日本の安全保障を考える20章」（かもがわ出版、2016年）など



主催：しないさせない戦争協力関西ネットワーク（連絡先：TEL06-6364-0123 中北法律事務所 / TEL06-6575-3131 全港湾大阪支部）

2018年  
シーサーネット  
年次総会  
& 特別講演会

※最初の30分間は年次総会となります。その後講演会となります。

